

# 「日本精神科病院協会雑誌」特集テーマ一覧

1982年

- 1巻1号,座談会 精神医療を展望する
- 1巻2号,DSM-Ⅲ(診断と統計のためのマニュアル)
- 1巻3号,DSM-Ⅲ(診断と統計のためのマニュアル)PARTⅡ
- 1巻4号,治療者に対する暴力
- 1巻5号,精神科医療費を考える
- 1巻6号,WPA京都シンポジウム

1983年

- 2巻1号,精神医療に望むこと
- 2巻2号,覚醒剤問題
- 2巻3号,再び医療法改正問題について
- 2巻4号,第11回日精協精神医学会(大阪)
- 2巻5号,岐路に立たされた医療費問題
- 2巻6号,日精協の事業活動

1984年

- 3巻1号,座談会 現代の若者
- 3巻2号,卒後教育
- 3巻3号,老人と精神医療
- 3巻4号,いわゆる「対応困難例」
- 3巻5号,わが国精神医療の未来像
- 3巻6号,第12回日精協精神医学会(島根)

1985年,欠

1986年

- 5巻1号,座談会 精神医療と人権
- 5巻2号,精神衛生法改正に向けて 同意入院を中心に
- 5巻3号,精神科医療についての意識調査
- 5巻4号,精神科医療についての意識調査(2)
- 5巻5号,再び精神衛生法改正に向けて
- 5巻6号,第14回日精協精神医学会(愛知)
- 5巻7号,精神衛生法改正に向けて(3) 社会復帰施策について

5巻8号,日精協・精神衛生法改正意見書  
5巻9号,精神科医療事故一事例を中心にー  
5巻10号,決算・予算  
5巻11号,ガイドラインその後  
5巻12号,日精協委員会活動

1987～89年,欠

1990年,欠

9巻2号,地域精神医療  
9巻3号,日本の精神保健活動  
9巻6号,第18回日精協精神医学会(宮城)

1991年,欠

10巻10号,精神科デイケア

1992年

11巻1号,新春対談 中嶋WHO事務総長・河崎日精協会長  
11巻2号,精神保健法の見直し  
11巻3号,報道機関へのアンケート調査ー精神障害者の医療と保護についてー  
11巻4号,精神科における専門病棟  
11巻5号,座談会 これからの精神医療  
11巻6号,第20回日精協精神医学会(北海道)  
11巻7号,報道機関へのアンケート調査ー精神障害者の医療と保護についてーを読んで  
11巻8号,緑陰随想  
11巻9号,医療経済問題  
11巻10号,PSWの現状と課題  
11巻11号,精神医療の将来像  
11巻12号,精神医療における「保護」について

1993年

12巻1号,新春座談 嶋藺WFMH世界会議組織委員長・河崎日精協会長  
12巻2号,精神科におけるインフォームド・コンセント  
12巻3号,精神科病院の機能ーその役割と限界ー  
12巻4号,精神科マンパワー確保の現状  
12巻5号,精神保健法見直しに向けて

12 卷6号,第21回日精協精神医学会(熊本)

12 卷7~9号,欠

12 卷 10 号,精神病院在院者実態調査報告

12 卷 11~12 号,欠

1994年

13 卷1号,新春鼎談 精神科医療の現状とこれからの方向

13 卷2~3号,欠

13 卷4号,精神病院と卒後教育

13 卷5~6号,欠

13 卷7号,報道機関へのアンケート調査ー精神医療の現状と精神障害者の権利擁護ー

13 卷8号,欠

13 卷9号,精神医療・保健と自治体単独事業

13 卷 10 号,欠

13 卷 11 号,報道機関へのアンケート調査ー精神医療の現状と精神障害者の権利ー  
を読んで

13 卷 12 号,精神医療・21世紀へ向けてーマスタープラン基礎調査報告(Ⅱ)

1995年

14 卷1号,新春対談 精神医療の現状とこれから

14 卷2号,ピア・レビュー

14 卷3号,精神科病院と作業療法

14 卷4号,精神科医療の再構築に向けて

14 卷5号,精神科チーム医療

14 卷6号,第23回日精協精神医学会(山口)

14 卷7号,「阪神・淡路大震災」における精神医療

14 卷8号,精神科におけるデイケア・ナイトケア

14 卷9号,触法精神障害者の対応について

14 卷 10 号,精神保健と福祉

14 卷 11 号,依存性精神障害者の医療

14 卷 12 号,精神科医療事故

1996年

15 卷1号,新春対談 精神医療の現状と21世紀への展望

15 卷2号,長期在院患者の治療と処遇

15 卷3号,精神科急性期医療

- 15 巻4号,第24回日精協精神医学会(近畿)阪神淡路大震災—あれから1年—
- 15 巻5号,精神病院の事務長は”いま”
- 15 巻6号,欠
- 15 巻7号,再発問題と医療・福祉
- 15 巻8号,近所づきあい体験記
- 15 巻9号,欠
- 15 巻 10 号,今号,痴呆を考える
- 15 巻 11 号,精神科看護をめぐって
- 15 巻 12 号,精神科病院における合併症

#### 1997年

- 16 巻1号,新春対談 坪井日本医師会会長・河崎日精協会長
- 16 巻2号,精神科医療におけるリハビリテーションとは
- 16 巻3号,欠
- 16 巻4号,医療保険制度改革と精神科医療
- 16 巻5号,第25回日精協精神医学会(千葉)
- 16 巻6号,精神科病院の開放化・自由化の再検討
- 16 巻7号,報道機関へのアンケート調査—精神障害者の社会復帰と精神医療の現状—
- 16 巻8号,世界の精神科医療事情
- 16 巻9号,官公立病院と民間病院—公民の役割分担を考える—
- 16 巻 10 号,診療所精神医療号,最近の動向
- 16 巻 11 号,報道機関へのアンケート調査—精神障害者の社会復帰と精神医療—を  
読んで
- 16 巻 12 号,21世紀の精神科病院の建築

#### 1998年

- 17 巻1号,新春対談 21世紀の精神保健医療福祉に向けて
- 17 巻2号,欠
- 17 巻3号,地域生活支援と訪問看護
- 17 巻4号,第26回日精協精神医学会(東海)
- 17 巻5号,精神科救急医療システムとその問題点—民間病院の立場から—
- 17 巻6号,これからの精神科病院のあり方
- 17 巻7号,日精協はいま—委員会活動について
- 17 巻8号,最近の小児・思春期問題—子供たちをとりまく諸問題
- 17 巻9号,精神科病院の食卓—最近の事情と今後の課題
- 17 巻 10 号,介護保険と精神科病院

- 17 卷 11 号,精神科における情報の開示
- 17 卷 12 号,精神保健福祉法改正とこれからの精神医療

#### 1999年

- 18 卷1号,新春対談
- 18 卷2号,精神科急性期治療病棟の検証
- 18 卷3号,小規模精神科病院
- 18 卷4号,欠
- 18 卷5号,精神科病院に期待するもの
- 18 卷6号,第27回日精協精神医学会(九州)
- 18 卷7号,精神保健福祉士誕生に期待する
- 18 卷8号,欠
- 18 卷9号,精神科医療における社会資源—その種類と活用
- 18 卷 10 号,精神科病院と院内感染—結核とインフルエンザ
- 18 卷 11 号,精神科看護をめぐって
- 18 卷 12 号,精神科卒後研修は今

#### 2000年

- 19 卷1号,新春対談 21世紀の精神医療・福祉を展望する
- 19 卷2号,精神科病院の薬剤師業務
- 19 卷3号,欠
- 19 卷4号,精神科病院の地域啓発活動と広報
- 19 卷5号,これからの医業経営戦略を探る
- 19 卷6号,第28回日精協精神医学会(東北)
- 19 卷7号,日精協新時代を語る
- 19 卷8号,欠
- 19 卷9号,報道機関へのアンケート調査—精神医療に関する法律と精神障害者の社会復帰
- 19 卷 10 号,国会議員へのアンケート調査—精神医療の現状と精神障害者の社会復帰
- 19 卷 11 号,思春期危機と精神科医療
- 19 卷 12 号,報道機関へのアンケート調査を読んで

#### 2001年

- 20 卷1号,新春対談 わが国の精神医療—明日への構築と発展
- 20 卷2号,21世紀の精神科病床のあり方
- 20 卷3号,精神科病院における医療事故防止と安全対策

- 20 巻4号,精神科病院における介護保険の影響と問題点
- 20 巻5号,精神科医療における自殺とその予防対策
- 20 巻6号,成年後見制度とその現状
- 20 巻7号,精神科病棟におけるアメニティ空間の位置づけ
- 20 巻8号,緑陰随想
- 20 巻9号,精神科医療とIT
- 20 巻 10 号,福祉ホームB型(長期在院患者の療養体制整備事業)
- 20 巻 11 号,期待される老人性痴呆疾患専門病棟
- 20 巻 12 号,少子化時代のメンタルヘルスと精神科医療

#### 2002年

- 20 巻1号,新春対談「医療構造改革」と精神医療の行方
- 21 巻2号,重大犯罪を起こした精神障害者への対策
- 21 巻3号,精神障害者ケアマネジメントとホームヘルプ
- 21 巻4号,芸術療法の現況と展開ーエコロジカル・アプローチとしての機能
- 21 巻5号,長期入院患者の実態と今後の対応について
- 21 巻6号,精神科医療における公私病院の役割分担
- 21 巻7号,21世紀の精神科医療
- 21 巻8号,緑陰随想
- 21 巻9号,平成14年度診療報酬改定にもものもうす
- 21 巻 10 号,アンチ・スティグマ・キャンペーン
- 21 巻 11 号,新臨床研修制度と精神科医療への影響
- 21 巻 12 号,世界の精神科医療の動向と日本の現状

#### 2003年

- 22 巻1号,新春対談 医療制度改革と精神医療
- 22 巻2号,精神科病院の組織力強化と人材育成
- 22 巻3号,日本の精神科医療は悪くないーサンフランシスコ精神医療視察研修に参加して
- 22 巻4号,精神科における福祉とは何か
- 22 巻5号,精神科医療における今日の精神療法の位置づけと医療経済効果
- 22 巻6号,日精協マスタープラン調査中間報告
- 22 巻7号,精神科救急の実情と課題
- 22 巻8号,「これからの精神医療のあり方基本計画」を読んで
- 22 巻9号,精神障害者の地域生活支援ー在宅福祉サービスの充実と市町村の役割
- 22 巻 10 号,心神喪失者等医療観察法案成立を受けて

22 巻 11 号,うつ病治療の広がりを受けとめる

22 巻 12 号,精神科クリニカルパス

#### 2004年

23 巻1号,新春対談 これからの精神科医療ー改革と進歩

23 巻2号,地域の中の精神科病院ーその個性・文化号,そして情報発信

23 巻3号,精神科医療における情報開示のあり方

23 巻4号,精神科病院におけるスタッフの災害(業務災害)について

23 巻5号,小規模精神病院の悩みとその打開策について

23 巻6号,これからの精神科病院と医療の質の評価(第三者評価)

23 巻7号,虐待の社会病理

23 巻8号,変革期の精神科医療

23 巻9号,精神障害者の地域生活支援における精神科病院の役割

23 巻 10 号,進化する精神科看護

23 巻 11 号,精神科アウトリーチサービスとACT

23 巻 12 号,精神科医療における隔離の役割

#### 2005年

24 巻1号,新春対談 精神保健医療福祉の改革はどう進むのか

24 巻2号,精神科専門医制度

24 巻3号,非定型抗精神病薬の処方割合はどうして増えないのか?ー変らない多剤併用

24 巻4号,医療観察法を間近にひかえてーその役割と課題

24 巻5号,改革のグランドデザインー今後の障害保険福祉施策

24 巻6号,介護保険制度見直しと精神科医療

24 巻7号,動き出した「個人情報保護法」

24 巻8号,緑陰随想

24 巻9号,統合失調症の心理社会療法

24 巻 10 号,これからの外来診療はどうなるのか

24 巻 11 号,発達障害への対応ー軽度発達障害を中心として

24 巻 12 号,精神科病院における薬剤師の現状と課題

#### 2006年

25 巻1号,新春対談 今後の日本の医療はどうあるべきか

25 巻2号,医療観察法施行後の問題点

25 巻3号,障害者自立支援法の実施に向けて

25 巻4号,精神科病院における作業療法

- 25 巻5号,食号,精神科病院で
- 25 巻6号,新医師臨床研修制度と精神科後期研修
- 25 巻7号,新しい時代と日精協
- 25 巻8号,メンタルヘルス活動と精神科医療
- 25 巻9号,平成18年度の診療報酬改定の荒波を乗り越えるために
- 25 巻 10 号,消費税問題を考える
- 25 巻 11 号,病棟機能分化へのいろいろな試み
- 25 巻 12 号,自殺予防活動－現状と展望

#### 2007年

- 26 巻1号,医療法改正とこれからの医療のあり方
- 26 巻2号,医療法人制度改革について
- 26 巻3号,地域生活促進のためのシステム作り
- 26 巻4号,障害者自立支援法の施行とその功罪
- 26 巻5号,医療安全・事故防止について考える
- 26 巻6号,精神科病院におけるIT化の功罪
- 26 巻7号,精神科病院で気をつけるべき身体合併症
- 26 巻8号,看護職員に選ばれる病院を目指して
- 26 巻9号,医療・介護はどうあるべきか
- 26 巻 10 号,精神科救急
- 26 巻 11 号,職場復帰支援と精神科医療
- 26 巻 12 号,災害・事故と精神科病院

#### 2008年

- 27 巻1号,新春対談 保健・医療制度の今後の課題
- 27 巻2号,欠?
- 27 巻3号,精神科における物質関連障害の治療の現状と課題
- 27 巻4号,精神科医療とメディアとの距離
- 27 巻5号,精神科病院の現状と将来展望－急性期医療は精神科病院に何をもたらすか
- 27 巻6号,精神障害者の就労について考える
- 27 巻7号,子どもの心を守るために－各機関の取り組みと連携
- 27 巻8号,だから精神科医はやめられない
- 27 巻9号,退院促進と地域移行支援のこれまでとこれから
- 27 巻 10 号,喫煙をめぐる諸問題
- 27 巻 11 号,病床利用の今後
- 27 巻 12 号,産業保健における精神科医の役割

## 2009年

- 28 巻1号,新春対談 精神科医療と医療制度改革
- 28 巻2号,非自発的医療の標準化は可能か
- 28 巻3号,精神科医療と障害者福祉のはざまを超えるために
- 28 巻4号,精神科病院における認知症の対応と課題
- 28 巻5号,アルコール依存症と飲酒運転
- 28 巻6号,精神科における医師不足問題
- 28 巻7号,パーソナリティ障害への関わり方を考える
- 28 巻8号,発達障害(児)者と精神科医療の役割
- 28 巻9号,精神保健福祉士誕生から10年
- 28 巻 10 号,行動制限—隔離・身体拘束—の現状と課題
- 28 巻 11 号,精神科病院の院内組織
- 28 巻 12 号,サイコオンコロジーの現状と展望

## 2010年

- 29 巻1号,新春対談 精神医療の改革の方向性
- 29 巻2号,精神科患者の身体合併症にどう対応するか
- 29 巻3号,自殺予防と精神科臨床
- 29 巻4号,これからの精神科病院の経営戦略—病院の機能をどのように生かすのか
- 29 巻5号,精神科デイケアのこれまでとこれから
- 29 巻6号,薬物依存症にどう向き合うか
- 29 巻7号,精神科に関連する資格の現状と展望
- 29 巻8号,地域における精神科医のさまざまな役割
- 29 巻9号,欠?
- 29 巻 10 号,事務の苦労話
- 29 巻 11 号,平成22年度診療報酬改定—何が変わったか?
- 29 巻 12 号,精神科医療における早期支援・早期治療を考える

## 2011年

- 30 巻1号,新春座談会 日本医師会と日本精神科病院協会との連携
- 30 巻2号,難治性うつ病
- 30 巻3号,新規抗精神病薬の時代を迎えて
- 30 巻4号,アルコール依存症の展開
- 30 巻5号,平成24年度診療報酬・介護報酬同時改訂に向けて
- 30 巻6号,神経症の現在—治療を中心に
- 30 巻7号,欠?
- 30 巻8号,精神科チーム医療の今号,そしてこれから

- 30 巻9号,精神科病院の各種委員会の位置づけと活動
- 30 巻 10 号,東日本大震災と精神科病院
- 30 巻 11 号,外来機能の再検討
- 30 巻 12 号,動き始めた地域連携パス

#### 2012年

- 31 巻1号,新春企画 アドバイザリーボード「精神障害者に対する偏見の是正」
- 31 巻2号,精神科救急医療・急性期医療
- 31 巻3号,海外の精神保健・医療制度から見えてくるもの
- 31 巻4号,抗うつ薬使用の現状と課題
- 31 巻5号,精神科病院で活躍する看護師
- 31 巻6号,5疾病5事業に参画する精神疾患
- 31 巻7号,医療観察法の現状と今後の課題
- 31 巻8号,精神科病院の認知症との関わりを考える
- 31 巻9号,東日本大震災と精神科病院 その2
- 31 巻 10 号,自殺未遂に精神科病院はどう対応するか
- 31 巻 11 号,睡眠障害と精神衛生号,付随する社会問題
- 31 巻 12 号,精神科病院における認知行動療法